

## 《資料3》

# 「新型コロナウイルス感染症」関連で 休校が始まった月の子ども の声

### 【3月・昨年度のデータ比較】

特定非営利活動法人チャイルドライン支援センター

## 《データベース概要と注意点》

2020年3月のアクセス内容を、昨年同月（2019年3月）と比較し分析

- ・比較期間：2020年3月（速報値）と、2019年（昨年）3月のデータと比較
  - ・データ集計日：2020年5月1日
  - ・集計数（母数）：2019年3月＝13,056件　2020年3月＝12,696件  
ただし、「主訴（内容）」「関係性」「電話をかけた動機」は「会話成立件数」（2019年3月＝4,247件　2020年3月＝3,547件）を母数とした。
  - ・表記の定義：「％」＝基本的に上記項目の母数を基準に割合を計算。  
「件」＝アクセス・会話件数。  
「ポイント」＝2020年3月と2019年3月の％データの比較値（ポイント差）。
- 
- ・チャイルドライン「データベース」とは：「データベース（以下＝DB）」は、子どもたちからの電話やチャットから、「受け手」が感じた内容を子どもが特定できないようプライバシーに配慮し、データベースとして集積したものです。
  - ・データの性質：データに関しては、データクリーニング等の処理を行う前の「速報値」であるため、データ上の誤差が生じる可能性があることをご了承ください。
  - ・データ抽出の基準：以下に紹介するデータは、一つの項目に月件数＝母数が概ね100件以上のものを対象にしました。
  - ・チャットのデータ：紹介するデータは参考値です。チャットのデータベースにおいては、昨年度からチャット相談を開始しました。実施が概ね週2日と日数が少ないため、月別の件数＝母数が少ない状況となっています。

## 《ポイント》

- ・【大きな変化】学校や部活に関する内容が減少、自分自身に関する内容が増加した。
- ・【急増／急減】「急増／急減」する項目はあまりない。とはいえ、変化が見られる項目が多かった。
- ・【学校休業の影響】  
「学校休業」については、新学期の4月以降の状況など、中期的視野に立つ必要がある。学校の再開も始まる中、今後の子どもたちの相談内容・状況の変化に注視したい。
- ・【虐待や貧困・自殺に関するデータ】  
報道等で注目されている、家庭内の虐待や貧困・自殺に関するデータには、チャイルドラインデータベースからは、特段、大きな変化はなかった。

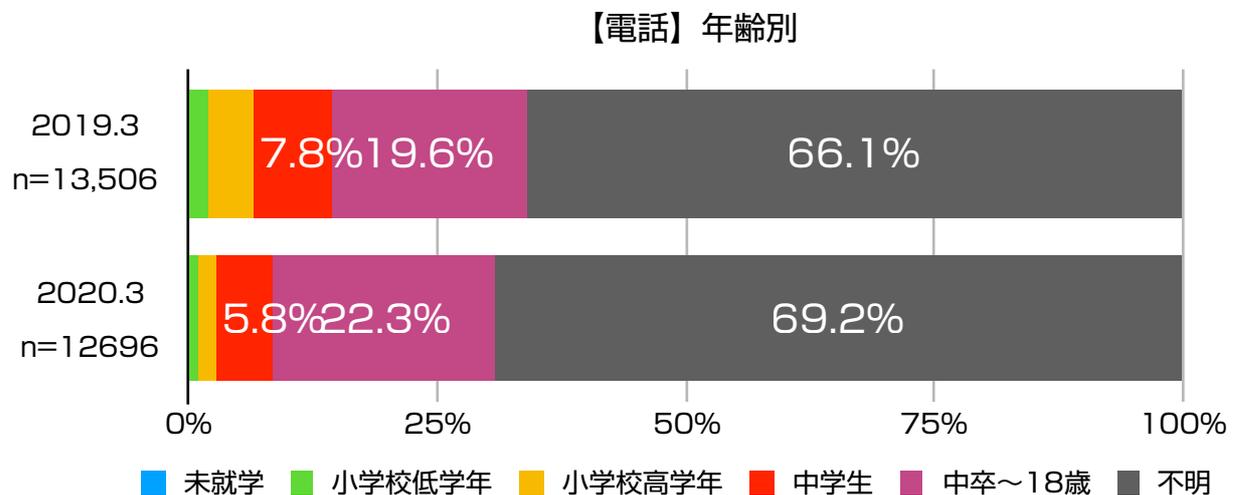
## 《年齢別》

電話の年齢（学年別）では、小学生・中学生ともに件数が減少したのに対し、「中卒以上（高校生など）」は、2.7ポイント増加した。

電話の割合を見ると、小学生では、19年3月6.5%（865件）→20年3月2.6%（335件）＝マイナス3.9ポイント、中学生では、19年3月7.8%（1053件）→20年3月5.8%（731件）＝マイナス2.0ポイントの一方で、中卒以上（高校生など）では、19年3月19.6%（2646件）→20年3月22.3%（2831件）＝プラス2.7ポイントだった。【グラフ】

また、「チャット」に関する増減については（母数が少ないため参考値）、中学生ではプラス4ポイント、中卒以上はマイナス5ポイントと傾向が分かれた。

※チャイルドライン DBは、細かい年齢を聞いていないため、おおよその学年にて集計している



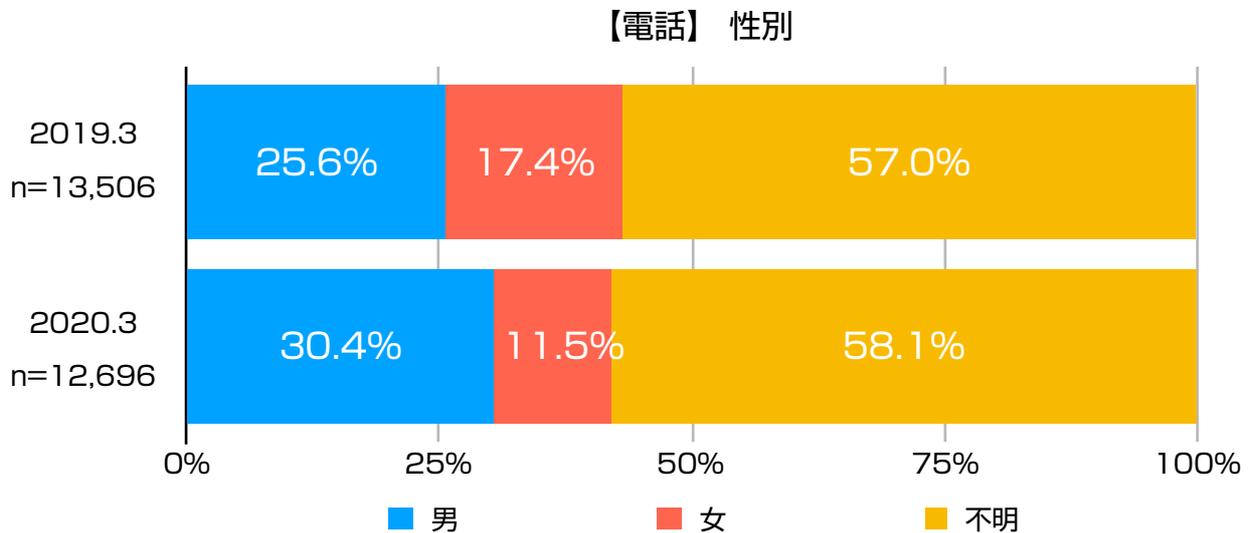
年齢 (学年別)	2019年 3月	2020年 3月	同月比 (ポイント)
小学生	6.5% (865件)	2.6% (335件)	-3.9
中学生	7.8% (1053件)	5.8% (731件)	-2.0
中卒以上 (高校生)	19.6% (2646件)	22.3% (2831件)	2.7

## 《性別》

「電話」の性別内訳は、「女性」が5.9ポイント減少し、「男性」が4.8ポイント増加した。

割合を具体的に見ると、女性では、19年3月17.4%（2344件）→20年3月11.5%（1455件）＝マイナス5.9ポイント。一方で男性では、19年3月25.6%（3458件）→20年3月30.4%（3865件）＝4.8ポイント増加だった。【グラフ】

「チャット」の性別内訳では（母数が少ないため参考値）、女性では、19年3月76.5%（306件）→20年3月82.3%（209件）＝プラス5.8ポイント、男性は、19年3月12.3%（49件）→20年3月9.1%（23件）＝マイナス3.2ポイントだった。



性別	2019年 3月	2020年 3月	同月比 (ポイント)
男性	25.6% (3458件)	30.4% (3865件)	+4.8
女性	17.4% (2344件)	11.5% (1455件)	-5.9
不明	57.0% (7704件)	58.1% (7376件)	+2.7

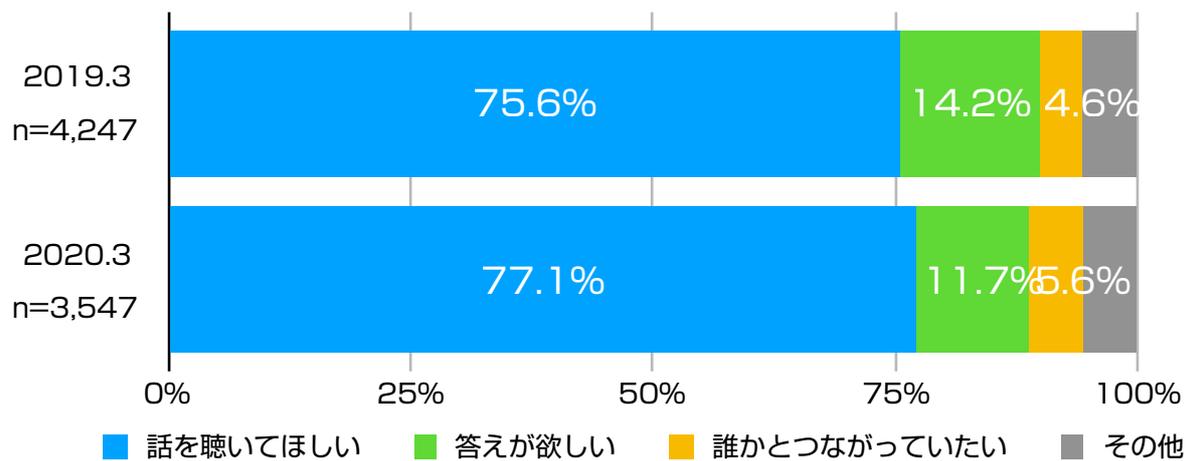
## 《アクセスした動機》

「電話」の動機内訳は、「話を聴いて欲しい」が1.6ポイント、「誰かとつながってほしい」が1.0ポイント増加し、「答えが欲しい」が2.6ポイント減少した。

割合を具体的に見ると、「話を聴いて欲しい」19年3月75.6%（3211件）→20年3月77.1%（2735件）＝プラス1.5ポイント、「答えが欲しい」では、19年3月14.2%（603件）→20年3月11.7%（414件）＝マイナス2.5ポイントだった。「話を聴いてほしい」が若干増加している傾向は、2020年1月から似た傾向にある。（参考：2月のデータでは、プラス3.0ポイント）【グラフ】

「チャット」の内訳は（母数が少ないため参考値）、「話を聴いて欲しい」が、19年3月80.4%（275件）→20年3月79.7%（181件）＝マイナス0.7ポイント、「答えが欲しい」は、19

【電話】 電話をかけた動機



年3月17.0%（58件）→20年3月16.7%（38件）＝マイナス0.3ポイントだった。

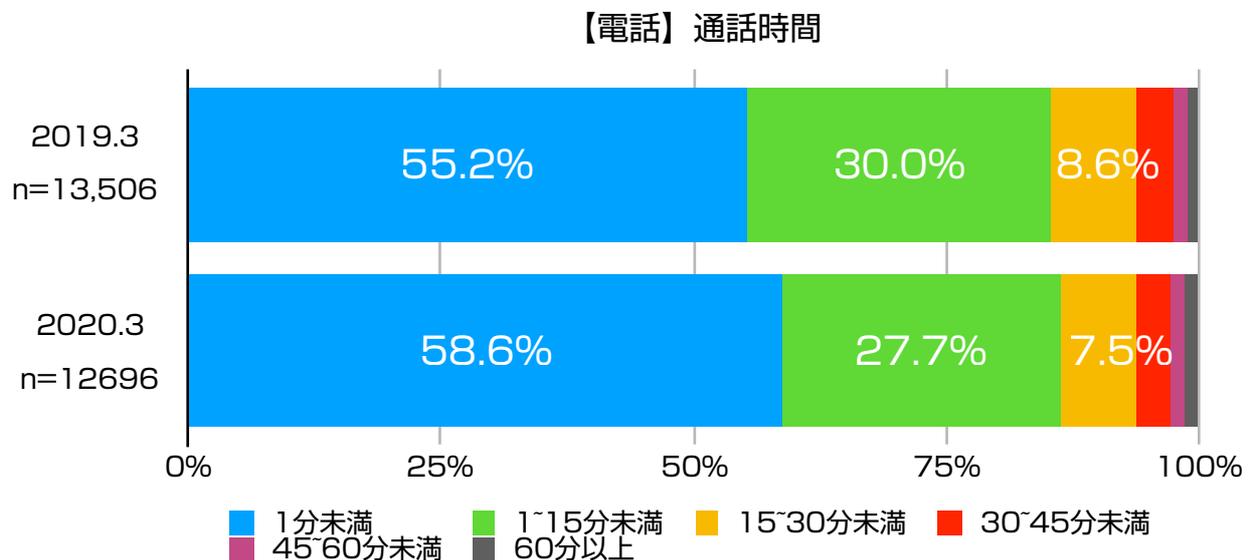
電話をかけた動機	2019年3月	2020年3月	同月比 (ポイント)
話を聴いて欲しい	75.6% (3211件)	77.1% (2735件)	+1.5
答えが欲しい	14.2% (603件)	11.7% (414件)	-2.5
誰かとつながってほしい	4.6% (194件)	5.6% (200件)	+1.0

## 《通話時間》

「電話」の通話時間内訳は、「1分未満」が3.4ポイント増加し、「1～15分未満」が2.3ポイント減少した。

割合を具体的に見ると、「1分未満」19年3月55.2%（7459件）→20年3月58.6%（7443件）＝プラス3.4ポイント、「1～15分未満」では、19年3月30.0%（4050件）→20年3月27.7%（3522件）＝マイナス2.3ポイントだった。【グラフ】

「チャット」の内訳は（母数が少ないため参考値）、「1分未満」から「1～15分未満」が少なく、「15～30分未満」から「60分以上」の割合が比較的多い。そもそも過去のデータも電話よりチャットの方が1件ごとの滞在は、長時間やりとりする傾向だった。



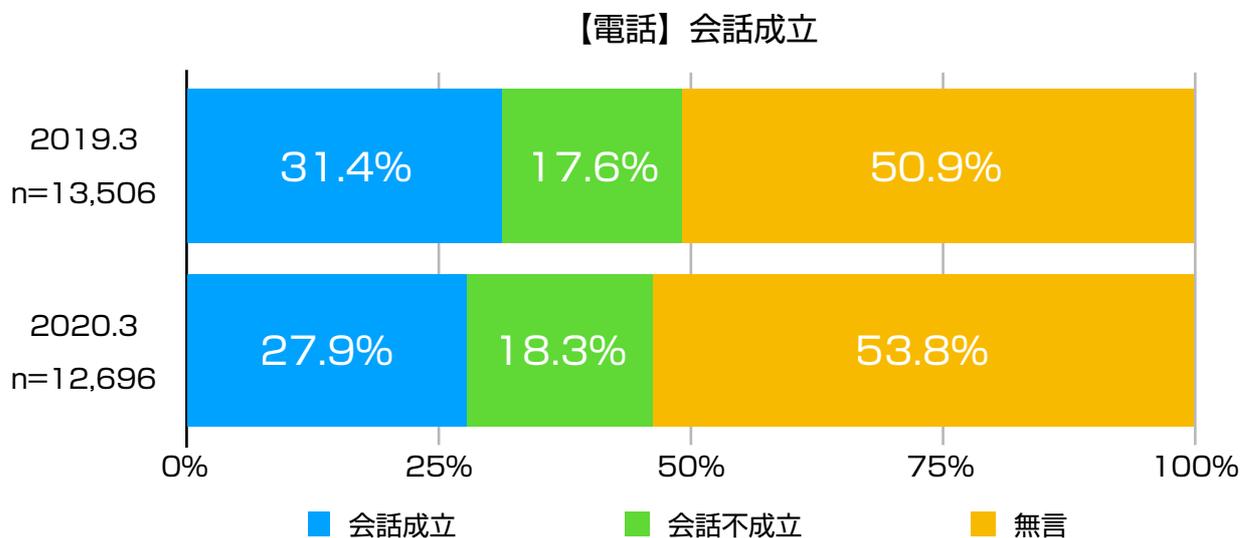
通話時間	2019年 3月	2020年 3月	同月比 (ポイント)
1分未満	55.2% (7459件)	58.6% (7443件)	+3.4
1~15分未満	30.0% (4050件)	27.7% (3522件)	-2.3
15~30分未満	8.6% (1158件)	7.5% (948件)	-1.1

## 《会話成立・不成立》

「電話」の会話成立内訳は、「会話成立」は3.5ポイント減少し、「会話不成立」は0.6ポイント増加、「無言」は2.9ポイント増加した。

割合を具体的に見ると、「会話成立」19年3月31.4%（4247件）→20年3月27.9%（3547件）＝プラス3.5ポイント、「無言」では、19年3月50.9%（6878件）→20年3月53.8%（6829件）＝プラス2.9ポイント、「会話不成立」では、19年3月17.6%（2381件）→20年3月18.3%（2320件）＝マイナス2.3ポイントだった。【グラフ】

「チャット」の内訳は（母数が少ないため参考値）、多くを占める「会話成立」が19年3月85.5%（342件）→20年3月89.4%（227件）＝プラス3.9ポイント、「会話不成立」は19年3月11.5%（46件）→20年3月10.6%（27件）＝マイナス0.9ポイントだった。



会話成立	2019年 3月	2020年 3月	同月比 (ポイント)
会話成立	31.4% (4247件)	27.9% (3547件)	-3.5
会話不成立	17.6% (2381件)	18.3% (2320件)	+0.6
無言	50.9% (6878件)	53.8% (6829件)	+2.9

## 《主訴・大分類集計》

「電話」の「主訴内訳」を見てみると、「学校」が9.4ポイント、「部活」が2.8ポイント減少し、「家庭」が1.4ポイント、「自分」が5.6ポイント、「性」が4.4ポイント増加した。

割合を具体的に見ると、

「学校」 19年3月20.7% (881件) → 20年3月11.3% (401件) = マイナス9.4ポイント、

「部活」 19年3月3.7% (156件) → 20年3月0.9% (30件) = マイナス2.8ポイント、

「家庭」 19年3月10.5% (444件) → 20年3月11.9% (421件) = プラス1.4ポイント、

「自分」 19年3月47.0% (1997件) → 20年3月52.7% (1865件) = プラス5.6ポイント、

「性」 19年3月14.7% (626件) → 20年3月19.1% (677件) = プラス4.4ポイントだった。【グ

ラフ】

「チャット」の内訳は（母数が少ないため参考値）、

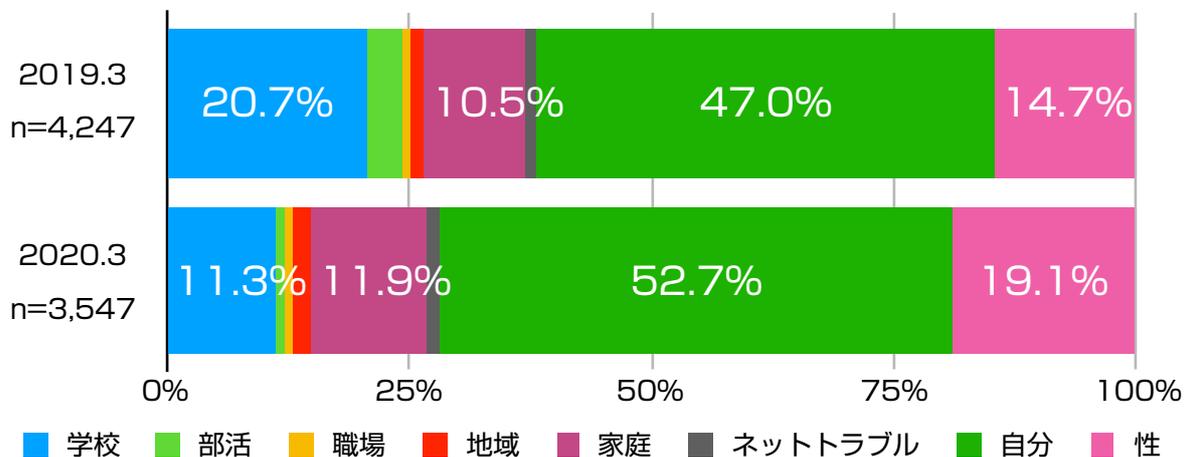
「学校」 19年3月22.8% (78件) → 20年3月22.0% (50件) = マイナス0.8ポイント、

「家庭」 19年3月17.5% (60件) → 20年3月19.8% (45件) = プラス2.3ポイント、

「自分」 19年3月45.3% (155件) → 20年3月50.2% (114件) = プラス4.9ポイント。

※ 「学校」には、学校外の学びの場所＝フリースクール等も含まれている

【電話】主訴（大分類）



主訴 (大分類)	2019年3月	2020年3月	同月比 (ポイント)
学校	20.7% (881件)	11.3% (401件)	-9.4
部活	3.7% (156件)	0.9% (30件)	-2.8
家庭	10.5% (444件)	11.9% (421件)	+1.4
自分	47.0% (1997件)	52.7% (1865件)	+5.6
性	14.7% (626件)	19.1% (677件)	+4.4

## 《主訴—小項目集計》

「電話」の「主訴内訳」を見てみると、減少したのは「学校／人間関係」が5.5ポイント、  
「学校／いじめ／被害」が2.3ポイント、  
増加したのは、「自分／身体に関すること」が2.8ポイント、「自分／雑談」が2.3ポイント、  
「自分／心に関すること」が1.6ポイントだった。

割合を具体的に見ると、

「学校／人間関係」19年3月11.5%（489件）→20年3月6.0%（212件）＝マイナス5.5ポイント、

「学校／いじめ／被害」19年3月4.6%（195件）→20年3月2.3%（80件）＝マイナス2.3ポイント、

「自分／身体に関すること」19年3月4.7%（201件）→20年3月7.6%（268件）＝プラス2.9ポイント、

「自分／雑談」19年3月11.9%（505件）→20年3月14.2%（504件）＝プラス2.3ポイント、

「自分／心に関すること」19年3月15.9%（676件）→20年3月17.5%（620件）＝プラス1.6ポイント、だった。【グラフ】

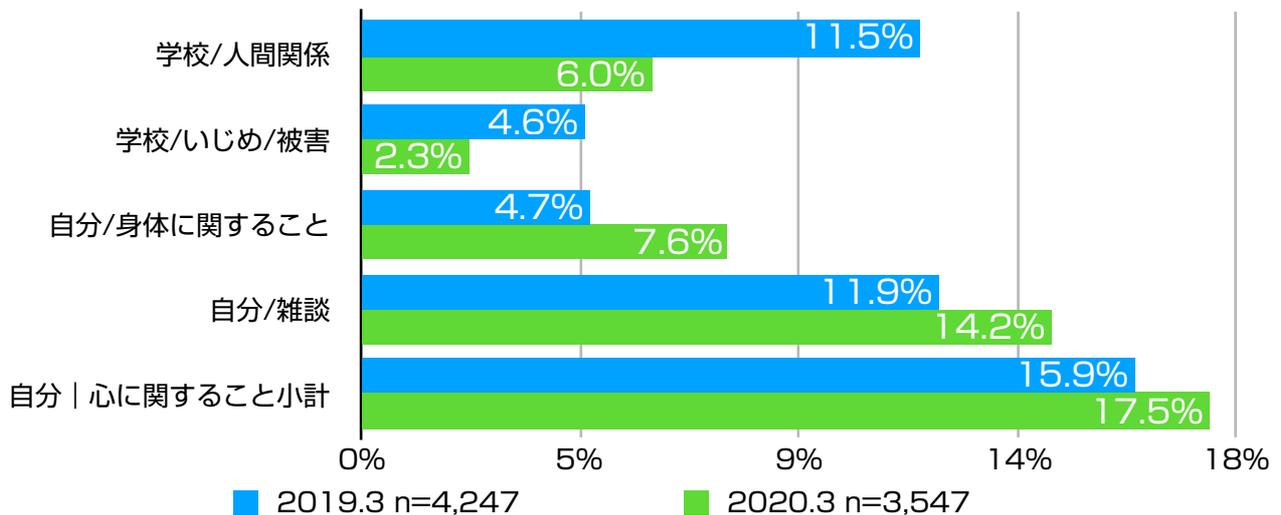
「チャット」の内訳は（母数が少ないため参考値）、

「学校／人間関係」19年3月14.0%（48件）→20年3月11.0%（25件）＝マイナス3.0ポイント、

「自分／心に関すること」19年3月26.0%（89件）→20年3月31.3%（71件）＝プラス5.3ポイント、

特に「自分／心に関すること／気分の落ち込み」が20年1月～4月が全て増加している。

【電話】主訴（小項目の一部）



主訴（小項目の一部）	2019年3月	2020年3月	同月比（ポイント）
学校／人間関係	11.5%（489件）	6.0%（212件）	-5.5
学校／いじめ／被害	4.6%（195件）	2.3%（80件）	-2.3
自分／身体に関すること	4.7%（201件）	7.6%（268件）	+2.9
自分／雑談	11.9%（505件）	14.2%（504件）	+2.3
自分／心に関すること	15.9%（676件）	17.5%（620件）	+1.6

## 《関係性》

「電話」の「関係性内訳」は、「友人・知人」が7.2ポイント減少し、「先生」も2.7ポイント減少、「自分自身のこと」は8.7ポイント増加した。

割合を具体的に見ると、

「恋人」では、19年3月2.9%（122件）→20年3月3.2%（115件）＝プラス0.4ポイント、

「実母」では、19年3月7.0%（296件）→20年3月7.8%（277件）＝プラス0.8ポイント

「きょうだい」では、19年3月2.7%（116件）→20年3月3.1%（111件）＝プラス0.4ポイント

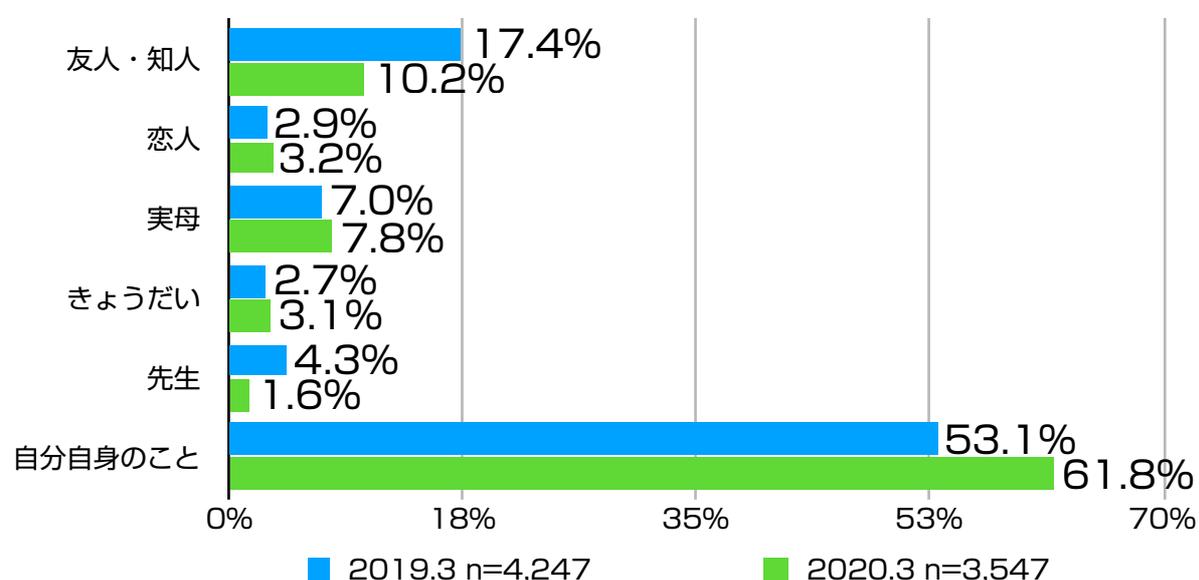
「自分自身のこと」では、19年3月53.1%（2256件）→20年3月61.8%（2191件）＝プラス8.7ポイント

「友人・知人」19年3月17.4%（738件）→20年3月10.2%（361件）＝マイナス7.2ポイント、

「先生」では、19年3月4.3%（184件）→20年3月1.6%（129件）＝マイナス2.7ポイント、だった。【グラフ】

「チャット」（母数が少ないため参考値）の内訳は、「友人・知人」が19年3月18.1%（62件）→20年3月17.6%（40件）＝0.5ポイント減少。また2月と4月は前年同月比10ポイント近くの減少だった。「自分自身のこと」は19年3月46.8%（160件）→20年3月50.7%（115件）＝3.9ポイント増加だった。

【電話】話の内容の関係性（一部項目）



関係性	2019年3月	2020年3月	同月比 (ポイント)
友人・知人	17.4% (738件)	10.2% (361件)	-7.2
恋人	2.9% (122件)	3.2% (115件)	+0.4
実母	7.0% (296件)	7.8% (277件)	+0.8
きょうだい	2.7% (116件)	3.1% (111件)	+0.4
先生	4.3% (184件)	1.6% (129件)	-2.7
自分自身のこと	53.1% (2256件)	61.8% (2191件)	+8.7

## 《気持ち》

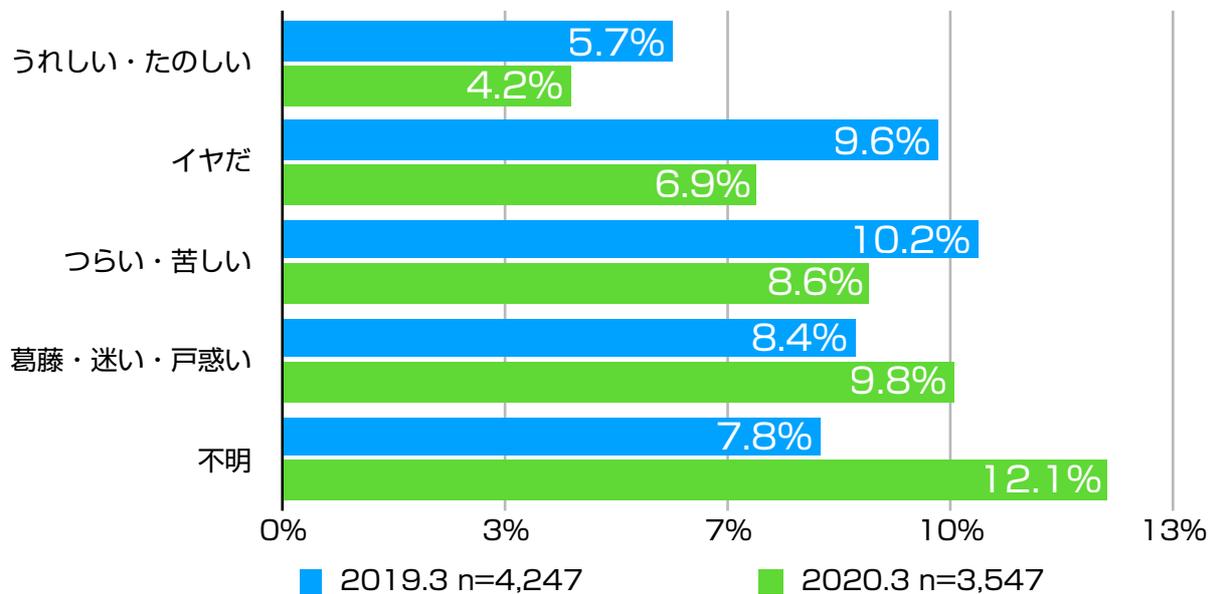
「電話」の「気持ち内訳」は、「不明」が4.3ポイント増加し、「イヤだ」が2.7ポイント減少した。

割合を具体的に見ると、「不明」19年3月7.8%（333件）→20年3月12.1%（428件）＝プラス4.3ポイント、「葛藤・迷い・戸惑い」19年3月8.4%（355件）→20年3月9.8%（348件）＝プラス1.4ポイント、

「イヤだ」では、19年3月9.6%（407件）→20年3月6.9%（246件）＝マイナス2.7ポイント、「つらい・苦しい」では、19年3月10.2%（432件）→20年3月8.6%（304件）＝マイナス1.6ポイント、「うれしい・たのしい」では、19年3月5.7%（242件）→20年3月4.2%（149件）＝マイナス1.5ポイントだった。【グラフ】

「チャット」（母数が少ないため参考値）の内訳は、大きな変化はなかった。

【電話】子どもが発した気持ち（一部項目）



気持ち	2019年3月	2020年3月	同月比 (ポイント)
うれしい・たのしい	5.7% (242件)	4.2% (149件)	-1.5
イヤだ	9.6% (407件)	6.9% (246件)	-2.7
つらい・苦しい	10.2% (432件)	8.6% (304件)	-1.6
葛藤・迷い・戸惑い	8.4% (355件)	9.8% (348件)	+1.4
不明	7.8% (333件)	12.1% (428件)	+4.3

データ分析：高橋弘恵（専務理事）、中村尊（理事）

データ整理：須永祐慈（事務局）

**【この資料に関する問い合わせ】**

作成：特定非営利活動法人チャイルドライン支援センター

連絡先：（事務局）

〒162-0808 東京都新宿区天神町14 神楽坂藤井ビル5F

メール：info@childline.or.jp 電話：03-5946-8500

ウェブサイト：<https://childline.or.jp/>